

赤坂

四季折々

坂や祭が物語る数々の歴史、
オフィス街と繁華街が織りなす上質な街

歴史と伝統が織りなす 賑わいと変わりゆく街 赤坂

「赤坂」という地名は、現在の紀伊国坂あたりが、以前は蕎麦が多く咲くことから「蕎坂」と呼ばれており、それがなまって赤坂と呼ばれるようになったといわれています(諸説あります)。江戸時代に武家屋敷町として整備された赤坂は、八代将軍・徳川吉宗と縁が深い赤坂氷川神社や、幕末に活躍した勝海舟ゆかりの地など、歴史のある土地です。第

2次世界大戦で大きな打撃を受けましたが、1952(昭和27)年には、ラジオ東京(現TBS)が赤坂へ移転、多くの芸能人や文化人が集まり、夜を彩る花柳街とともに、賑わいのある街となりました。その後、企業の集積地として、外堀通りと青山通り、六本木通りに囲まれて発展しますが、今でも、街のあちこちに歴史の名残を見ることができます。



■本冊子では、季節ごとにおススメのスポット・散策コースをご紹介します。

- 春** 01 豊川稲荷東京別院 02 赤坂をどり 03 赤坂サカス
04 赤坂花柳界(料亭街) 05 桜坂

- 夏** 01 迎賓館赤坂離宮 02 浄土寺 03 TBS放送センター 04 檜町公園

- 秋** 01 赤坂氷川神社 02 聖パウロ女子修道会 03 サントリー美術館
04 ビルボードライブ東京 05 サントリーホール

- 冬** 01 葉研坂 02 丹後坂 03 麴通寺 04 三分坂
05 報土寺 06 東京ミッドタウン



写真で楽しむ

赤坂今昔

赤坂見附交差点

青山通り、外堀通りなど東京の大動脈の交差点。都電が三宅坂と渋谷、新橋と四谷を走り、その乗り換え地点となっていました。1964(昭和39)年の東京オリンピックの時には青山通りに陸橋ができて、首都高速道路が通過し、風景が一変しました。

出典:みなの写真散歩



古くから発展した 一ツ木通り商店街

近隣住民の生活用品を扱っていた商店街。しかし、高度成長期の花柳界などの隆盛により歓楽街として発展し、生活用品よりも飲食店や贈答品関連が中心の商店街となりました。近年は飲食街として充実し、賑わいを呈しています。



ご存知ですか? 赤坂を楽しむ豆知識

復活した伝統の「赤坂氷川山車」

赤坂氷川神社は、1730(享保15)年に徳川吉宗が氷川明神を遷座したものです。神社には、極めて希少価値の高い「山車人形」が9体、現存しています。この山車人形は、カラクリ式の「赤坂氷川山車」の最上部に掲げられるもの。これは江戸城内に入ることを許された「江戸型山車」ならではの仕掛けで、城門にぶつからないよう、人形とその台座が伸び縮みする仕掛けになっています。現在、赤坂氷川山車保存会が修復を進め、山車巡行を行っています。



池の名前が地名として残る「溜池」

かつて、江戸城外堀として、飲み水にも利用されていた「溜池」。長さ1.4km、幅45m~190mの細長い池で「ひょうたん池」とも呼ばれていたそうです。人々の憩いの場でもあったこの溜池は、江戸時代の観光ガイドブック『江戸名所図会』にも描かれました。明治時代に埋め立てられて溜池町が誕生しますが、その後、整備が進み、町名は姿を消します。現在は、赤坂一丁目内の交差点や駅の名前に「溜池」の名残を見ることができます。



出典:赤坂区史

赤坂の春

暖かい日差しを受け、桜のつぼみが膨らむと、赤坂も一気に春らしくなります。真っ先に咲くのは赤坂サカスの枝垂れ桜で「三春の滝桜」の姉妹樹。その後、桜のトンネルが見事な桜坂、乃木神社、浄土寺と桜三昧の季節が続きます。

01 節分には多くの芸能人も訪れる 豊川稲荷東京別院



江戸時代、大岡越前守忠相が信仰していた豊川稲荷の分霊が祀られています。1887(明治20)年に、赤坂の大岡邸から現在の地に移されました。境内には、七福神や弁財天、子宝観音や身代わり地藏など、お参りできるスポットがたくさんあります。お守りなどの授与品も充実しているので、あらゆるご利益が得られる人気のスポットです。

港区元赤坂 1-4-7
TEL:03-3408-3414
最寄駅：地下鉄 赤坂見附駅・永田町駅

03 「まちに花咲かす」、赤坂サカス 赤坂サカス

TBS放送センターをはじめ、ライブハウス「赤坂BLITZ」、劇場「TBS赤坂ACTシアター」、オフィスや多数の飲食店が入居する「赤坂Bizタワー」など、さまざまな施設で構成される複合型のエンターテインメント空間です。「赤坂サカス」の名称は、エリア内にある約100本の桜を「咲かす」と、赤坂にある複数の坂(坂s)に由来しています。

港区赤坂 5-3-6
最寄駅：地下鉄 赤坂駅・赤坂見附駅・溜池山王駅



春の赤坂 おすすめコース

- 豊川稲荷東京別院
- 赤坂花柳界(料亭街)
- 赤坂をどり(赤坂ACTシアター)
- 赤坂サカス
- 桜坂

【距離】約2km
【所要時間】約30分

東京ミッドタウン



05 春にはぜひ訪れたい桜のトンネル 桜坂



六本木通りから、ANAインターコンチネンタルホテル東京を右に見ながら上る、なだらかな坂道です。戦前までは、坂下に大きな桜の木があったことから名付けられたとされていますが、今でも、春には坂の両側に植えられた桜並木が見事な桜のトンネルをつくります。六本木通りから少し外れて、一息つきたいときにお勧めです。



現在も残る料亭

04 日本の政治と深く関わった 赤坂花柳界(料亭街)

明治時代から発展してきた赤坂の花柳界。戦前は軍や政財界の人々に利用され、隆盛を極めました。戦後は国会議事堂が近くにあってから、政財界のさまざまな交渉事がこの地で行われ、「政界の奥座敷」「政治は赤坂で決まる」とまでいわれていました。最盛期には料亭や待合は70軒を数え、芸者は400人もいたといわれています。

東京都港区赤坂2丁目付近
最寄駅：地下鉄 赤坂駅・赤坂見附駅・溜池山王駅



02 賑やかに、華やかに、艶やかに、 赤坂をどり



「赤坂をどり」は、赤坂の芸者衆が厳しい稽古とお座敷で磨いた踊りや音曲を年に一度、披露する催しです。かつては歌舞伎座を一週間、貸切にして公演を行っていたこともありましたが、料亭や芸者の数が減少した今でも、3月に赤坂ACTシアターで、芸者衆は賑やかに、華やかに、艶やかに、舞を披露しています。

毎年3月中旬に赤坂ACTシアターにて上演されます。
詳しくはチケットスペース TEL:03-3234-9999

赤坂の夏

赤坂は御用地や氷川神社の森、寺町の緑、公園の木々など豊かな緑に囲まれています。夏はその緑から聞こえる蝉しぐれが暑さをかき立てます。ジリジリした太陽の下を歩いた後は、赤坂の飲食街へ。キンキンに冷えたビールで乾杯！

01 明治時代の日本を代表する西洋建築

迎賓館赤坂離宮



港区元赤坂 2-1-1
TEL: 03-3478-1111
最寄駅: JR・地下鉄 四ツ谷駅・赤坂見附駅

1909(明治42)年、大正天皇の皇太子時代に東宮御所として建設され、ベルサイユ宮殿などの建築を参考にした造りになっています。各部屋は日本を代表する画家や工芸家の作品が壁や天井、絨毯に取り入れられています。戦後は国会図書館などに使用。1974(昭和49)年、国賓等を迎える迎賓館となり、2009(平成21)年に国宝に指定されました。



04 四季の移ろいを味わう日本庭園

檜町公園

東京ミッドタウンに隣接し、その建設時に整備された区立公園です。江戸時代には毛利家の屋敷があり、周囲に檜が多かったことからこの名前がついたといわれています。園内には日本庭園の趣が味わえる東屋や大きな池のほか、芝生や遊歩道、ユニークな形の遊具などがあり、大人から子どもまでゆっくりと楽しむことができます。



港区赤坂 9-7-9
最寄駅: 地下鉄 六本木駅・乃木坂駅

夏の赤坂 おすすめコース

迎賓館赤坂離宮
浄土寺
TBS 放送センター
檜町公園

【距離】約3km
【所要時間】約45分



都心にいながら夏休みを満喫できる

ミッドタウン ラブズ サマー

毎年、東京ミッドタウンでは「MIDTOWN ♥ SUMMER」として、夏の涼を楽しめる様々なイベントを実施。小川に素足を浸して水の涼しさを感じる「ASHIMIZU」や夏の夜空を光の花火が彩る「SUMMER LIGHT GARDEN」など、東京ミッドタウンで都心の夏の涼を楽しんでみませんか？



※画像、内容は平成28年度に実施したものです。

02 盆踊りで近隣の住民との絆をつくる

浄土寺



浄土寺は、1503年(文亀3年)に開創、17世紀中頃に当地へ移転したといわれています。夏の「浄土寺盆踊り大会」は、赤坂の風物詩として、多くの人で賑わいます。2017(平成29)年は第45回記念大会として、特別なプログラムを予定しています。様々なイベントの会場となっており、地域の親睦を深める「絆づくりの場」となっています。

港区赤坂 4-3-5
TEL: 03-3583-3630
最寄駅: 地下鉄 赤坂駅・溜池山王駅・赤坂見附駅

03 赤坂の歴史とともに歩んだ TBS(東京放送)

TBS 放送センター

戦後、各家庭にテレビが入ったことは歴史の転換点といえます。TBSは1952(昭和27)年に赤坂に移転し、赤坂とともに歩んできました。昔から多くの芸能人や著名人が集まり、街ににぎわいをもたらしています。また、TBSの低層階屋上では「みつばちあ〜赤坂 Bee Townプロジェクト」として、地域のボランティアが10万匹を超えるミツバチを通年飼育。環境保全や子どもの環境学習、地域の活性化に役立っています。

港区赤坂 5-3-6
最寄駅: 地下鉄 赤坂駅・溜池山王駅・赤坂見附駅



赤坂の秋

氷川神社のお祭りは、赤坂秋の一大イベント。各町会の御神輿と壮麗な山車が街にくり出しにぎわいます。また、サントリーホールやサントリー美術館、TBS赤坂ACTシアターなど、芸術の秋に立ち寄りやすいスポットが満載です。



港区赤坂 6-10-12
TEL: 03-3583-1935
最寄駅: 地下鉄 赤坂駅・六本木駅・六本木一丁目駅

02 赤坂の地にひっそりとある祈りの場

聖パウロ女子修道会



カトリックのシスターが、祈りながら生活を営んでいる場で、閑静な住宅街の一角にあります。敷地内には、聖堂や仕事の場があり、月の第一土曜日 19:00 から行われている祈りの集いには、キリスト教の信徒ばかりでなく地域の人びとも参加しています。

港区赤坂 8-12-42
TEL: 03-3479-3941
最寄駅: 地下鉄 乃木坂駅・赤坂駅・青山一丁目駅

03 国立新美術館、森美術館とも多彩な連携

サントリー美術館

1961(昭和36)年に丸の内内で開館し、14年後に赤坂見附へ移転、2007(平成19)年に現在の東京ミッドタウンへ移転しました。館の基本テーマは「生活の中の美」。日常的に使う道具や人の立ち居振る舞いなどにも表れる、日本独特の美意識から生まれた名作や名品を紹介。国宝1件を含む約3千件を収蔵しています。年5~6回の企画展を開催。

港区赤坂 9-7-4 東京ミッドタウン ガレリア3階
TEL: 03-3479-8600
最寄駅: 地下鉄 六本木駅・乃木坂駅



©木奥恵三

01 厄除け縁結びの パワースポット

赤坂氷川神社



格式の高い「東京十社」の一つ。9月中旬の例大祭に合わせて催される赤坂氷川祭は大規模で、多くの山車や神輿が街を練り歩きます。境内は盆踊りや、赤坂の名店による露店などで大変にぎわいます。晩秋は境内の紅葉が美しく色づき、樹齢400年といわれる天然記念物の大銀杏も黄金色に染まり、落葉が黄色いじゅうたんのようです。



05 日本クラシック史に燦然と輝く音楽の殿堂

サントリーホール

「世界一美しい響き」をコンセプトにオープンした、日本屈指のコンサート専用ホールです。毎年約600超の公演が行われ、延べ60万人以上も人が上質な音楽を楽しみに訪れています。天井や側壁など、細部の構造にこだわっているため、どの席からでも臨場感あふれる理想的な反射音を味わうことができます。



港区赤坂 1-13-1
TEL: 03-3505-1001
最寄駅: 地下鉄 六本木一丁目駅・溜池山王駅

※2017年2月6日から8月31日まで改修のため休館。9月1日よりリニューアルオープン予定

04 都会の夜を彩る上質な時間を提供

ビルボードライブ東京



東京ミッドタウンにあるライブハウスで、フロアは3階から5階までが吹き抜けの開放的な構造になっています。日本はもちろん、世界の一流アーティストが、ジャズやR&B、ロック、J-POPなど、多彩なパフォーマンスを披露。夜景に加え、厳選されたお酒や旬の料理も楽しめる大人の空間で、上質な都会の夜をお過ごしください。

港区赤坂 9-7-4 東京ミッドタウン ガーデンテラス4階
TEL: 03-3405-1133
最寄駅: 地下鉄 六本木駅・乃木坂駅

赤坂の冬

木枯らしが吹き、枯れ葉が舞う初冬。赤坂の街路灯や街路樹にはイルミネーションが美しく輝き、クリスマスや忘年会のムードを盛り上げます。赤坂の街には、和食をはじめ世界各国の料理店が充実しています。Please try it!

06 長州藩の屋敷から防衛庁、そして東京ミッドタウンへ 東京ミッドタウン



「ミッドタウン クリスマス 2016」の様子

ホテルや文化施設、約130の商業店舗やオフィス、住居、病院、緑地などが集まる複合都市です。約10ヘクタールもの広大な敷地を生かし、クリスマスには50万個を超える電球を使ったイルミネーションで街が彩られます。エリアによって異なる様々なイルミネーションやイベントで毎年人気のスポットです。



港区赤坂 9-7-1 ほか
TEL: 03-3475-3100
最寄駅: 地下鉄 六本木駅・乃木坂駅

05 江戸時代の力士、雷電も眠る寺 報土寺

江戸時代に250勝10敗という驚異的な戦績を残した力士・雷電為右衛門の墓があり、好角家には有名なお寺です。鐘楼の軒丸瓦には「雷」の文字が記され、雷電関への深い信望を感じさせます。三分坂に面した築地塀は、1780(安永9)年に当寺がこの地に移った頃の築造とされ、1908(明治41)年製の梵鐘とともに港区登録文化財に指定されています。



港区赤坂 7-6-20
TEL: 03-3583-5401
最寄駅: 地下鉄 赤坂駅

04 短いながら、急勾配で息切れする坂 三分坂

「さんぶざか」と読んでしまいがちですが、正しくは「さんぶんざか」です。勾配が急なので、この坂を通るときは車賃を銀三分(約百円)増したとの説からこの名前がついたといわれています。坂は弓なり状で、その地形も特徴の一つ。実際に訪れていただければ、かなり歩きこたえのある坂だとお分かりいただけると思います。

東京都港区赤坂 5-5、7-6の間
最寄駅: 地下鉄 赤坂駅



冬の赤坂 おすすめコース

薬研坂
丹後坂
圓通寺
三分坂
報土寺
東京ミッドタウン

【距離】約2km
【所要時間】約30分



01 下って上る、すり鉢状の形をした坂 薬研坂

坂の中央がくぼみ、両端が高くなっている地形が、薬種を砕く舟形の「薬研」に似ていることから名付けられました。付近で暮らしていた住民の名にちなみ、何右衛門坂とも呼ばれていたそうです。坂上は国道246号線とつながっているのですが、急な勾配の影響で、雪が積もると交通規制がかかることもあります。



東京都港区赤坂 4-7、7-1の間
最寄駅: 地下鉄 青山一丁目駅・赤坂見附駅

02 丹後守にちなんだ坂 丹後坂



江戸時代の元禄初期に開かれたと推定されている坂です。当時は坂の東北側に、徳川氏に仕えた米倉丹後守の屋敷がありました。坂は幅の広い2列の階段でできており、1列に2~3人が横並びで歩くこともできます。坂下にはコロムビア通りがあり、赤坂見附駅前の繁華街からも近いので、ぜひ足を運んでみてください。

東京都港区赤坂 4-2、4-5の間
最寄駅: 地下鉄 赤坂駅・赤坂見附駅

03 江戸のまちに時を告げた鐘が今も響く 圓通寺

1625(寛永2)年に創建され、地域の信仰はもとより、落語『影清』の舞台としても親しまれました。お寺にある梵鐘は、江戸の町に時刻を知らせる「時の鐘」として幕府より指定された梵鐘です。港区の有形文化財に登録され、現在は年に一度、大晦日の日に除夜の鐘として地域の方にも開放し、その音色を赤坂に響かせています。

港区赤坂 5-2-39
TEL: 03-3583-4024
最寄駅: 地下鉄 赤坂駅・赤坂見附駅





勝海舟と坂本龍馬の子弟像

江戸無血開城を成し遂げ、赤坂を愛した人

幕末から明治にかけて活躍した勝海舟は、1823(文政6)年に現在の東京両国に生まれました。後に赤坂に住まいを移すと、2回の転居を含め、生涯をこの地で過ごしました。

最初に赤坂に移り住んだのは、勝海舟が20代前半の頃。黒田藩お抱えの蘭学者、永井青崖のもとで蘭学を学ぶのが目的でした。当時は新婚で、生活のために現在の赤坂3丁目あたりに「氷解塾」を開き、蘭学と兵法学を教えながら、貧乏暮らしをしていました。

次の住まいは現在の赤坂6丁目、マンション「ソフトタウン赤坂」がある場所です。勝海舟が坂本龍馬と初めて出

会ったのがこの邸宅だったといわれています。勝海舟はこの地で36歳から9年間を過ごす間、咸臨丸で渡米し、軍艦操練所の教授方頭取から軍艦奉行並に就任。さらに、西郷隆盛と会談して江戸無血開城を果たしました。

次に居を構え、勝海舟終焉の地となったのは、同じく現在の赤坂6丁目、特別養護老人ホーム「サンサン赤坂」、「赤坂子ども中高生プラザ」があるところです。満76歳でこの世を去るまでの間に、明治新政府の海軍大輔、参議兼海軍卿、枢密顧問官などを歴任し、そのかわら有名な『氷川清話』などを遺しました。

勝海舟

赤坂の歴史に足をとめるひととき

出会いの大切さを今に伝える旧乃木邸の銅像

現在の六本木6丁目に建てられている長府藩邸(長州藩の支藩)で、1849(嘉永2)年に生まれた乃木希典。乃木神社は、明治天皇崩御の後、陸軍大将として自刃した乃木希典と夫人を祀った神社です。乃木神社のそばには旧乃木邸があり、その脇に「乃木大将と辻占売少年像」が建っています。この銅像には、次のような逸話が伝わっています。

1891(明治24)年の冬、当時、陸軍少将だった乃木希典は、石川県金沢市で一人の少年と出会います。少年はわらの帽子と靴、みのを身にかけ、「辻占や鈴棒〜」と売り声を上げながら歩いていました。乃木希典は、少

年の頭をなで、両親がいるか尋ねると、少年は、いなくなった両親の代わりに祖母ときょうだいを養うため、辻占*1を売っていると答えたのです。感心した乃木希典は「後には立派な人になれよ」と励まし、2円*2を渡しました。

この少年は、名前を今越清三郎といい、現在の港区麻布の風呂屋で働くなどした後、金箔職人として成功を取め、移り住んでいた滋賀県の無形文化財に指定されました。後に今越清三郎は、乃木希典と再会できぬまま、生涯を終えました。

旧乃木邸脇に佇む彼らの像は、時代を超えて、人との出会いの大切さを伝えています。



乃木大将と辻占売少年像

*1 金沢の縁起菓子で、中に占いを書いた紙が入っている
*2 現在の貨幣価値で約35,000円相当

乃木希典

大胆な財政政策で日本経済を救った人物

財政家、政治家として、金融恐慌や世界恐慌から日本経済を回復させることに尽力しました。

1867(慶応3)年にアメリカに留学し、帰国すると、さまざまな職業を経験した後、文部省、続いて農商務省に入省。特許や商標など、知的財産権の制度立案や実施に取り組みます。その後、辞職してペルーに渡り、銀山経営を志しますが、失敗に終わり、無一文になってしまいます。

しかし、1892(明治25)年、当時の日本銀行総裁である川田小一郎の手配で日本銀行に入行。建築事務主任や西部支店長などとして業績を上げ、7年後に副総裁に就任します。

日露戦争では外債を募集し、戦費の調達を成功させました。

1911(明治44)年、第7代総裁に就任。その後、2年弱で政治家になると、大蔵大臣として鉄道や電話、教育への支出を増やすなど、積極的な政策を行いました。後に総理大臣も務めますが、半年ほどで総辞職。しかし、その後も大蔵大臣として債務モラトリアムの公布や金輸出再禁止など、積極財政で日本を大恐慌から救いました。

1936(昭和11)年2月26日、高橋是清は、軍事費を削減し反感を買った陸軍の青年将校に殺害されます。この「二・二六事件」は、武力の台頭がいかに危険かを、私たちに教えています。



高橋是清翁記念公園内に設置されている「高橋是清翁銅像」

高橋是清

江戸時代、武家屋敷として整備されてから、さまざまな歴史上の事件や出来事が赤坂を舞台に繰り広げられました。この地に深く関わった徳川吉宗、勝海舟、乃木希典、高橋是清の4人を通して、今なお息づく赤坂の重層的なエピソードを紹介します。

氷川神社

8代将軍・徳川吉宗が建立し、参拝した神社

静寂な雰囲気と緑に覆われた赤坂氷川神社。8代将軍・徳川吉宗が建立した神社で、都重要建造物の指定を受けました。神社には、吉宗から14代将軍・家茂まで、7代にわたり朱印状(港区指定有形文化財)が下付されています。また社宝紙本着色神馬額絵・獅子額絵の四雙の屏風は都重要文化財に指定され、拝殿には港区有形民俗文化財に指定されている「祭礼山車行列額絵」などがあるほか、「[ま組]火消し絵馬」(港区指定文化財)、奉納絵馬6点、さらには幕末三舟(勝海舟、山岡鉄舟、高橋泥舟)の書が現存し、広い境内には勝海舟により命

名された「四合稲荷神社」があります。ほかに、江戸から残る石碑・石燈籠・狛犬や国指定天然記念物の樹齢400年のイチヨウの巨樹など、見どころが満載。縁結びの御利益もあるとされ、近年は東京三大縁結び神社といわれることも。

社殿で毎朝1回、打ち鳴らされるのは、紀州徳川家の赤坂藩邸にあった樽太鼓です。江戸時代に使われた太鼓が、現在も赤坂に時を知らせています。

現社地は忠臣蔵、浅野内匠頭の夫人瑤泉院の実家である浅野土佐守(三次藩)邸址です。



港区有形民俗文化財に指定されている「祭礼山車行列額絵」

ファッションストリート
みゆき通りにある大松稲荷神社。
鋭い目つきの狐も違和感がない。



街ではあまり見かけない
超高級スーパーカーが！
車好きの人は
ショールームにGO！



モダンなお地蔵さん
発見！！



表参道交差点の山陽堂書店。
谷内六郎氏のタイルモザイク壁面は
1975年に設置された。



ファッションだけでなく
建物を見て歩くのも楽しい。



裏道に入るとまたおしゃやかな通りが出現。
夕暮れ時のショーウィンドウに魅せられる。

レトロとモダンを発見しよう 青山



夏場、アイスクリームも
食べられるカフェは、
インテリアショップの近くにある。
レトロなデザインも青山ならではの。



料亭田中川の庭石に暮ぶ
赤坂の賑わい。



古き良き雅の世界。
(水川神社)



乃木神社の見事なしだれ桜に
思わずシャッター。

みずじ通りの街路灯と
一ツ木通りと田町通りの
街路灯。



歴史と伝統に出会う街 赤坂

大勢の外国人も訪れる
乃木神社の骨董市。

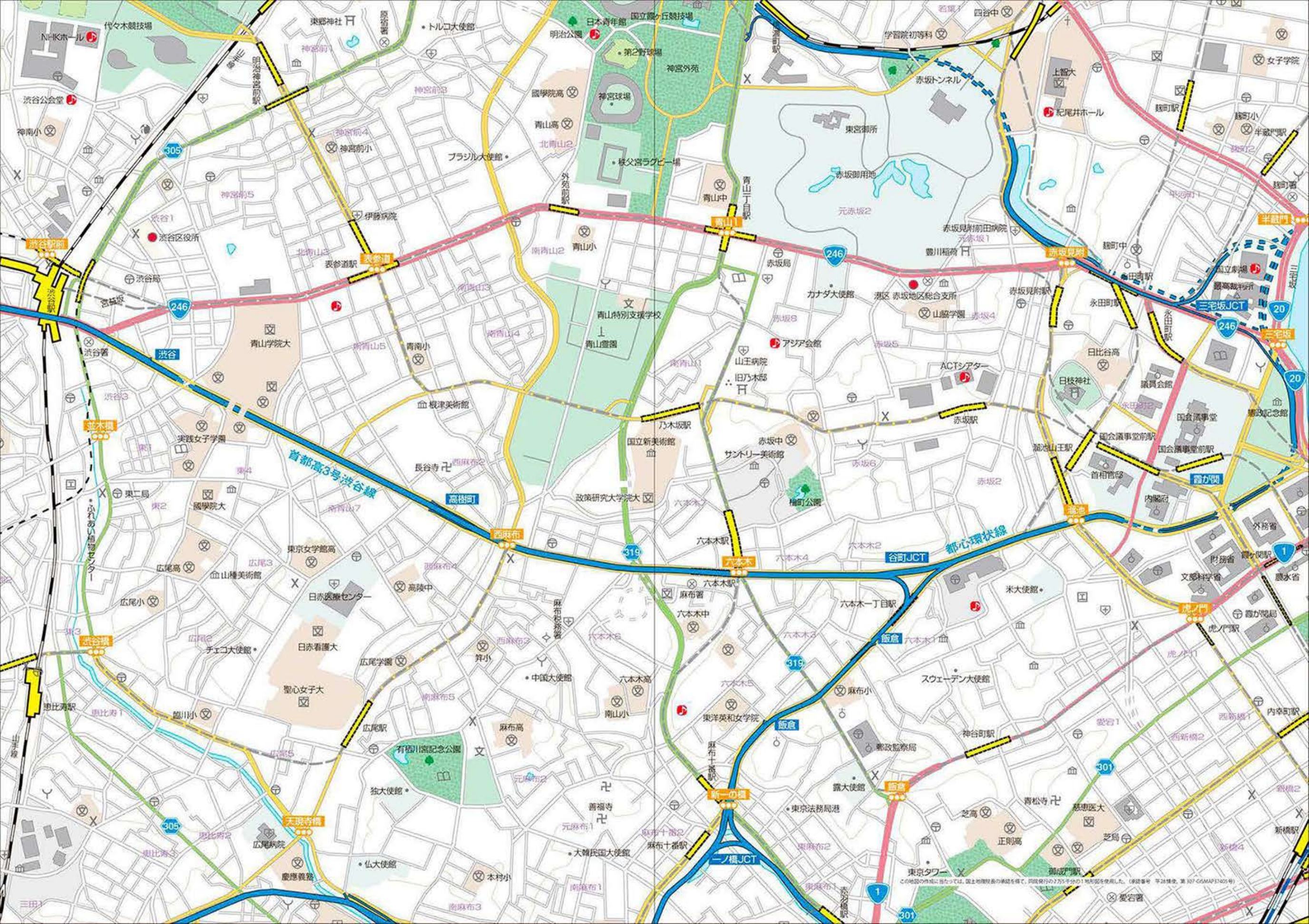


新しく復元された
水川神社の宮神輿。



赤坂を見守ってきた
大銀杏。
(勝海舟邸宅跡)





この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。(製図番号 平28機使 第307-GMAP17405号)

古地図で巡る赤坂・青山



赤坂・青山をつなぐ246号線

江戸時代、赤坂・青山を通る246号線は、赤坂見附を起点とする大山街道と呼ばれていました。箱根を越えずに東海道につながる脇街道として、物流、文化、人物、情報などが行き交う幹線道路だったのです。今でも、246号線は、赤坂・青山・渋谷を結ぶ東京の大動脈として、ビジネス、文化、流行などの情報発信地となり、時代を先取りし、次世代のライフスタイルなどを提案し続けています。

「青山の246号線

青山の246号線には、オフィスやファッション、インテリアショップや飲食店が入居する施設が多く建ち並び、「みゆき通り」「高樹町通り」などの魅力的な脇道があることでも知られています。散歩をしながら楽しい時間を過ごすことができます。

1 Ao

ファッションやインテリアショップなどが入居する商業ビル。地下の紀ノ国屋インターナショナルでは、高級食材を買うことができます。

2 輸入車のショールーム

ボルシェやランボルギーニなどの輸入車のショールームが数多くあります。個性的なデザインのスポーツカーがあり、車を持たない人も楽しめます。



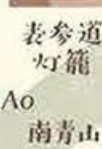
多くのビルが建て替え中です。青山から武者兜のようなデザインの六本木ビルズが見られるのは、今しかありません。



2 輸入車のショールーム



1 Ao 南青山5丁目



善光寺

3 COMMUNE 2nd



3 COMMUNE 2nd

ワークスペースや学びの場、個性豊かな飲食店など、新しいコミュニティの形を詰め込んだ場所です。ユニークなイベントも開催中。

4 T-Place



通りにはセレクトショップやブランドショップがたくさん！とても多彩なので、ビルのエクステリアを眺めて歩くだけでも楽しい気分。

4 T-PLACE (南青山郵船ビル)

レンガ風の建物が並び、ゆったりとした空間。ファッションや飲食、プライダルなど、感度の高いお店を落ちて回ることができます。

「赤坂の246号線

赤坂の246号線は、北側に広がる赤坂御所の緑が、神宮外苑の緑とつながって、豊かな素晴らしい環境になっていることが特徴です。その緑を背景に、現代と歴史が交錯しながら、現在の246号線の景色を作り出しています。

1 赤坂御用地

徳川御三家の一つである紀州家中屋敷跡です。皇太子をはじめ各宮家のお住まいがあり、御用地と隣接して、迎賓館赤坂離宮があります。

2 虎屋

室町時代、天皇への献上品の菓子司として京都に創業。明治になって天皇が東京に移られたのを機に東京に移転。歴史ある和菓子の名店。(現在は現在建替え中。2018年リニューアルオープン予定。)



とらや 元赤坂一丁目店



3 伝統工芸 青山スクエア

経済産業大臣指定の全国の伝統的工芸品(漆器、陶磁器、染織品や木・竹工芸、金工品等)を「見て」「知って」「買える」日本で唯一の場所。伝統的工芸品の産地・組合情報も充実しています。

4 カナダ大使館

1933(昭和8)年、青山子爵邸跡に加奈陀公使館を置いたのが始まり。1991(平成3)年、現在のモダンな建物に建て替わった。E.H.ノーマン図書館や高円宮記念ギャラリーも併設され、一般見学が可能。

5 高橋是清翁記念公園

明治・大正にかけて活躍した政治家、高橋是清の屋敷跡。
→ P13 参照

6 草月会館

現代いけばなの創始者・勅使河原蒼鳳氏によって創流された「草月流」の本部。丹下健三の設計で、1977(昭和52)年に竣工。ロビーの石庭は20世紀を代表する彫刻家イサム・ノグチ氏がデザインしたもの。

7 山脇学園

明治時代に開校した女子学園。近年の改築にともない、1862(文久2)年の大火で焼失後、直ちに再建された老中本多美濃守忠民(岡崎藩)の屋敷門を構内に移築しました。

8 豊川稲荷

大岡越前の屋敷跡にあったものを現在の位置に移しました。
→ P4 参照

青山霊園に眠る著名人

徳川家の重臣だった美濃郡上藩・青山氏の下屋敷跡地で、都営霊園としては東京23区最大規模を誇ります。特定の宗派に関わらず、誰もが利用できる公共墓地として、1874(明治7)年に開設されました。約26ヘクタール(約7万9千坪)の敷地には、約1万4千の墓所に12万余りの方々が眠っています。多くの偉人や著名人、日本の近代化に貢献した外国人の墓所などがあり、豊かな自然も堪能できるため、近年は散歩スポットとしても人気です。



- | | | | | |
|----------|--------------|----------------|----------|----------|
| ① 大久保 利通 | ② 犬養 毅 | ③ 乃木 希典 | ④ 後藤 新平 | ⑤ 藤島 武二 |
| ⑥ 長谷川 潔 | ⑦ アンナ・ホイットニー | ⑧ エドアルド・キヨッソーネ | ⑨ 森永 太郎 | ⑩ 御木本 幸吉 |
| ⑪ 宮本 百合子 | ⑫ 志賀 直哉 | ⑬ 北里 柴三郎 | ⑭ 上野 英三郎 | |



① 大久保 利通 (1830-1878)

西郷隆盛、木戸孝允と並び「維新の三傑」と称される明治維新の立役者の一人です。明治新政府では西郷と共に参議となり、東京遷都、版籍奉還、廃藩置県などの改革を断行。1878(明治11)年5月14日朝、新政府が推進する改革に反対する旧加賀藩の士族らにより、紀尾井坂の清水谷で襲撃され、落命しました。

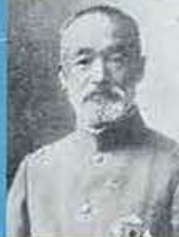


② 犬養 毅 (1856-1932)

慶應義塾大学在学中に、西南戦争で政府軍の記者として活躍。その後、政治家の道へ。数々の大臣を歴任し、1931(昭和6)年に第29代内閣総理大臣に就任。滿州事変後の国際問題の解決に尽力しましたが、一部の軍人らの反感を買い、1932(昭和7)年、首相官邸で青年将校による凶弾に倒れ、その生涯を閉じました。

③ 乃木 希典 (1849-1912)

西南戦争や日清戦争に従軍の後、台湾統治等を経て、日露戦争では司令官として指揮。後に軍事参議官と学習院長を兼任しました。1912(大正元)年、明治天皇の崩御により、妻の静子夫人と共に殉死。命日である9月13日には、青山霊園乃木家奥津城にて墓前祭が行われ、旧乃木邸も12日、13日限定で内部公開されます。



④ 後藤 新平 (1857-1929)

医師、行政官、政治家。日本初の海水浴場、赤い郵便ポストの導入は彼によるもの。また、ボーイスカウト日本連盟の初代総長、日本初のラジオ放送局の総裁を務めるなど、その業績は多岐にわたります。「人のお世話にならぬよう、人のお世話をするよう、そしてむくいを求めぬよう」がモットーでした。



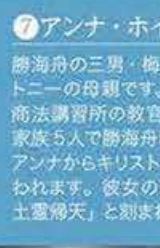
⑤ 藤島 武二 (1867-1943)

日本の近代美術を代表する洋画家の一人です。自身の作品に影響を与えた一人である黒田清輝の推薦を受け、東京美術学校西洋画科の助教に就任。その後半世紀近くにわたり、数多くの後進の指導にあたりました。1937(昭和12)年、第1回文化勲章を受章。代表作に『黒馬』『天平の面影』などがあります。



⑥ 長谷川 潔 (1891-1980)

20世紀初頭に減っていた銅版画の技法「マニエール・ノワール」を復興した版画家です。27歳で渡仏し、油彩画をはじめ、木版画や石版画など多様な版画の技術を探求。晩年にはその功績が認められ、フランスの文化勲章を受章しました。東洋と西洋の美意識が融合した、繊細な作品の数々が残されています。



⑦ アンナ・ホイットニー (1834-1883)

勝海舟の三男・梅太郎に嫁いだクララ・ホイットニーの母親です。彼女は、夫のウィリアムが商法講習所の教官として招かれた際に来日し、家族5人で勝海舟邸内に住みました。勝海舟はアンナからキリスト教について多くを学んだといわれます。彼女の墓には勝海舟の字で「啓化土靈帰天」と刻まれています。



⑧ エドアルド・キヨッソーネ (1832-1896)

明治政府が海外の先進技術を導入するために雇用した「お雇い外国人」の一人です。主に、日本の紙幣印刷の技術向上に大きく貢献しました。日本初の肖像入り紙幣は、キヨッソーネが図柄のデザインと原版彫刻を手がけています。また、彼が描いた明治天皇の肖像画は「御尊影」として全国に広められました。



⑨ 森永 太郎 (1865-1937)

「日本に西洋菓子を広める」との信念のもと、森永製菓を創業。その最初の一步が、赤坂に構えたわずか2坪の工場でした。1914(大正3)年にはポケットサイズの黄色い箱入りキャラメルが大ヒットに。1918(大正7)年には初の国産ミルクチョコレートを発表しました。引退後はキリスト教の布教にも尽力したといわれます。



⑩ 御木本 幸吉 (1858-1954)

真珠をはじめとする宝飾品の製造販売を行う「ミキモト」の創業者。1893(明治26)年、世界で初めて真珠の養殖に成功し、後に真珠王と呼ばれます。その養殖技術はエジソンに「世界の奇蹟」と称されました。「世界中の女性を真珠で飾りたい」との夢を強く持ち続け、生涯を憂鬱なき美の追求に捧げた人物です。



⑪ 宮本 百合子 (1899-1951)

18歳で『貧しき人々の群』を執筆して注目されます。共産主義に傾倒し、1931(昭和6)年に日本プロレタリア作家同盟に加入し、日本共産党にも入党。しかし、夫がスパイ関連の事件で検挙されると、百合子自身も因わかれの身に。離れ離れの夫と交わした約1500通の書簡は『十二年の手紙』として刊行されました。



⑫ 志賀 直哉 (1883-1971)

明治から昭和にかけて活躍した作家です。大正デモクラシーの時代に、武者小路実篤・柳田泉らと文学・美術等の同人雑誌『白樺』を創刊。主な作品に『暗夜行路』『城の崎にて』『ナイルの水の一滴』などがあり、その描写力や文体は、近代日本文学の中でも高く評価されています。1949(昭和24)年には、文化勲章を受章しました。



⑬ 北里 柴三郎 (1853-1931)

世界で初めて破傷風菌の培養に成功し、予防と治療法を開発した細菌学者です。後にペスト菌も発見し、感染防止に尽力しました。免疫医療の先駆者として世界的に評価され、日本の公衆衛生や医学の発展に貢献。日本初の伝染病研究所所長を務め、北里研究所を創立、慶応大学医学部創設にも寄与しました。



⑭ 上野 英三郎 (1871-1925)

日本の農業土木、農業農村工学の創始者で、農業用の用排水施設や耕地整理の分野で業績を残しました。東京帝国大学農科大学教授として、農業土木科創設に尽力。無事に創設を果たしましたが、間もなく大学で倒れ、急逝しました。あの忠犬ハチ公が、渋谷駅前10年近く待ち続けた飼い主は、この上野先生です。

青山の冬

表参道のイルミネーションはもちろん、最先端のブランドショップのディスプレイが、一層きらびやかに輝く青山の冬。街を歩くだけで華やかな気分をぐっと盛り上げます。寒い夜はブルーノート東京でホットなジャズを。

02 寒い冬の日にはほっこり温まれる銭湯 南青山 清水湯



その昔、冬の寒い日に温かいお風呂に入るのは、庶民のささやかでしかし贅沢な楽しみの一つでした。終戦後、あちらこちらにあった銭湯も、赤坂・青山地区においては今や100年の歴史を有するこの“清水湯”のみとなりました。マンションの一階にあり、看板がなければここに銭湯があるとはちょっと気づかないくらいです。2009(平成21)年春にリニューアルが行われ、今はサウナも備え“生まれ変わった銭湯”として楽しまれています。

港区南青山 3-12-3
TEL:03-3401-4404
最寄駅：地下鉄 表参道駅

04 華やかさとにぎわいがあふれる光のイベント 表参道イルミネーション

12月になると、表参道沿いのけやき並木が約50万球のLED電球で装飾されます。息を飲むほど美しく幻想的なイルミネーションは、表参道交差点から神宮橋交差点、明治神宮交差点などで行われ、毎年、多くの人々が訪れます。クリスマスが近づくと、沿道の建物もライトアップやデコレーションされ、街全体が一層華やかな雰囲気になります。

表参道沿い けやき並木
最寄駅：地下鉄 表参道駅
主催：表参道イルミネーション事務局（原宿表参道櫛会内）



冬の青山 おすすめコース

青山教会
南青山 清水湯
ブルーノート東京
表参道イルミネーション
【距離】約2km
【所要時間】約30分

03 音楽好きの大人が通う 上質なジャズ・クラブ ブルーノート東京

ブルーノート東京

高樹町通りとみゆき通りの間のエリア、根津美術館や岡本太郎記念館など、青山のアートエリアに佇むブルーノート東京。エントランスは目立ちませんが、その扉の向こう側には想像を超える空間が！国内外の実力派ミュージシャンのライブと美味しいお酒とお料理を存分に楽しめる、青山人自慢の大人のクラブです。青山が好き、音楽が好き、お酒が好き。そんな方は是非一度足をお運びください。

港区南青山 6-3-16 ライカビル
TEL:03-5485-0088
最寄駅：地下鉄 表参道駅



01 青山の歴史と誠実さ、温かさを感じる教会 青山教会

青山教会は、南青山4丁目の外苑西通りを1本入ったところにあります。今から100年以上も前、青山通りにやっと市電が通り始めたころに創立された、歴史ある教会です。毎週日曜日には礼拝を行い、賛美歌を合唱するなどしています。クリスマスにはキャンドルサービスのイベントも、2024年に新会堂を建築する予定です。

港区南青山 4-9-4
TEL:03-3401-6814
最寄駅：地下鉄 表参道駅・外苑前駅



青山の秋

アートの街でもある青山。芸術品を扱う店も多く、秋には絵画や陶芸などの個展に加え、アートイベント「青参道アートフェア」など、多様な催しが行われます。ハロウィーンには地元の子どもたちによる仮装パレードも。

02 青山に、建築関係者が訪れる林業の神様が!?

熊野神社



江戸時代、徳川頼宣卿の邸内(現在の赤坂御用地)に祀られていた熊野神社が、町民の願いで、現在の青山中学校付近に移されたことを起源としています。同神社は、楯林、樹木の神様として知られており、特に、建築関係の仕事に関わる人にご利益があるとのこと。場所は渋谷と青山にまたがり、青山熊野神社と呼ばれています。

渋谷区神宮前 2-2-22
TEL: 03-3408-0065
最寄駅: 地下鉄 外苑前駅

01 裏通りが舞台のアートフェア

青参道アートフェア

青山通りと表参道をつなぐ約300mの裏通り、通称「青参道」の周辺がアート一色に染まる「青参道アートフェア」。毎年10月下旬、ブティック、インテリアショップ、ヘアサロン、ギャラリーなど感度の高いショップでアート作品を展示・販売し、イベントも盛り沢山です。芸術の秋に青参道を歩いて、あなたのお気に入りのアートを探しませんか?

問い合わせ:
青参道アートフェア事務局
東京都港区南青山 5-7-17
小原流会館 B1F
hpgrp GALLERY TOKYO
TEL: 03-3797-1507
最寄駅: 地下鉄 表参道駅



秋の青山 おすすめコース

青参道アートフェア
熊野神社
秩父宮ラグビー場
聖徳記念絵画館
神宮外苑いちよう祭

【距離】約3km
【所要時間】約45分



03 スポーツの秋にはぜひラグビー観戦を 秩父宮ラグビー場

1947(昭和22)年に「東京ラグビー場」として完成し、1953(昭和28)年に秩父宮殿下を偲んで「秩父宮ラグビー場」と改称されました。現在、秋から冬には毎週のようにラグビーの試合が開催され、多くのファンが訪れています。近くの青山小学校では、誰もが参加できるラグビー教室を実施中。スポーツの秋に、セットで楽しんでみませんか?

港区北青山 2-8-35
TEL: 03-3401-3981
最寄駅: JR 千駄ヶ谷駅・信濃町駅、
地下鉄 外苑前駅・青山一丁目駅・国立競技場駅



04 明治天皇、昭憲皇太后の御聖徳を後世に伝える

聖徳記念絵画館

明治天皇と昭憲皇太后の御事蹟を、永く後世に伝えるために造られた施設です。神宮外苑のシンボルともいえる同館は、大正15年に完成。館内には、大政奉還の様子が描かれた絵画など、日本画・洋画あわせて80点が展示されています。青山通りから銀杏並木を通して見る同館は、東京を代表する美しい景観の一つといえるでしょう。

新宿区霞ヶ丘町 1-1
TEL: 03-3401-0312
最寄駅: 地下鉄 外苑前駅・青山一丁目駅



05 黄金色に輝く
美しいいちよう並木下でのお祭り

神宮外苑いちよう祭り



いちよう祭りは、「美しいいちよう並木を知ってもらおう」という趣旨から1997(平成9)年に始まり、11月下旬から12月上旬にかけて開催されています。当初は3日間の開催で20万人位の人出でしたが、年々賑わいが増し、2015(平成27)年には23日間の開催で180万人の人出がありました。いちようは、元々新宿御苑にあった種子を蒔いて育てられたもので樹齢100年以上になります。高さ20メートル前後の146本がそびえたち、9メートル間隔で全長300メートルの美しい黄金色の並木が集まった人々の目を楽しませてくれています。

港区北青山 2-1
最寄駅: JR 千駄ヶ谷駅・信濃町駅、地下鉄 外苑前駅・青山一丁目駅・国立競技場駅
主催: 神宮外苑いちよう祭り実行委員会

青山の夏

善光寺の盆踊りや、郡上おどり in 青山、明治神宮外苑の花火大会など、青山の夏は一層のにぎわいを見せます。地域の在住・在勤者と、他の地域から足を運んだ方々が一緒に楽しむイベントに、ぜひお越しください。

05 体感しよう！未来を拓く先端技術 TEPIA 先端技術館



東京都港区北青山 2-8-44 TEPIA 館
TEL: 03-5474-6128
最寄駅：地下鉄 外苑前駅

日本の先端技術の成果、未来が体験型展示を通じて分かりやすく展示されています。夏休みなどには未来を背負う多くの子ども達、学生が訪れています。日本初の「東京ボウリングセンター」があった場所に、1989(平成元年)、展示館、映像ライブラリーが開設され、常設展示の運営は2008(平成20)年4月に開始されました。ちなみにTEPIAとは、Association for Technological Excellence Promoting Innovative Advancesの略名で、写真に写っているのは、「人工知能ロボット「Kibiro(キビロ)」君」です。



夏の青山 おすすめコース
岡本太郎記念館
根津美術館
梅窓院
郡上おどり in 青山
TEPIA 先端技術館
神宮外苑花火大会

【距離】約2km
【所要時間】約30分



02 古美術と庭園の造形美を楽しむ 根津美術館

1941(昭和16)年、実業家で茶人の根津嘉一郎の遺志により開館。国宝7件を含む日本と東洋の古美術品を、約7,400件収蔵しています。約2万㎡の広大な敷地内にある日本庭園には、4つの茶室と「根津美術館八景」と呼ばれる8つの見事な景色が点在。カキツバタが咲く初夏には、尾形光琳の国宝「燕子花図屏風」が展示されます。

港区南青山 6-5-1
TEL: 03-3400-2536
最寄駅：地下鉄 表参道駅



01 ほとばしる情熱と 熱いアートを感じる空間 岡本太郎記念館

「芸術は爆発だ！」で知られる画家・彫刻家、岡本太郎(1911-1996)の自宅兼アトリエを改築して造られた記念館です。本人の作品のほか、アトリエも当時のまま残されています。19歳で両親と渡仏した太郎は、約10年後に帰国し、アバンギャルド芸術を中心に数多くの作品を発表。万国博覧会(1970(昭和45)年)の「太陽の塔」は有名です。

港区南青山 6-1-19
TEL: 03-3406-0801
最寄駅：地下鉄 表参道駅



06

花火、歌、イベント
パフォーマンスの競演！

神宮外苑花火大会

毎年8月、神宮球場や秩父宮ラグビー場などが開放され、約12,000発の花火が打ち上げられます。J-POPアーティストやアイドルなどによるライブもあり、会場は大盛り上がり！花火をゆっくり楽しみたい派には駅から近い秩父宮ラグビー場や東京体育館がオススメ。花火とライブの両方を楽しみたい派は神宮球場へLet's go!



新宿区霞ヶ丘町 3-1
最寄駅：JR 千駄ヶ谷駅・信濃町駅・代々木駅、
地下鉄 外苑前駅・青山一丁目駅・国立競技場駅

04

本場に先駆け、郡上おどりを青山で 郡上おどり in 青山



郡上良良ちゃん



この地に郡上藩青山家の屋敷があったということで、「青山」の地名になったという史実に基づき、青山外苑前商店街振興組合と郡上八幡観光協会の交流が始まり、毎年6月下旬に秩父宮ラグビー場駐車場にて開催されています。開催日には、郡上おどりの愛好家が集まるほか、郡上物産展も開かれ、数多くの人で賑わいます。

港区北青山 2-8-35
最寄駅：JR 千駄ヶ谷駅・信濃町駅・代々木駅、
地下鉄 外苑前駅・青山一丁目駅・国立競技場駅

03

青山の名の発祥の地 竹林の参道が美しい 梅窓院

梅窓院は1643(寛永20)年、徳川家康の家臣、青山幸成が逝去した際に建立された寺院です。幸成の法名である「梅窓院殿香浄蓮大禅定門」から、その名が付けられました。同寺院は、浄土宗を宗旨としており、観音堂にまつられている観音様は「青山の観音様」と慕われ、縁日には参詣する人々で賑わったとのこと。



港区南青山 2-26-38
TEL: 03-3404-8447
最寄駅：地下鉄 外苑前駅

青山の春

外苑前のいちよう並木や、表参道のケヤキに新芽が出ると、青山に春の到来を感じます。青山墓地や善光寺では、桜の花が優しく咲き、私たちを楽しませてくれます。柔らかな春風に吹かれながらの散歩なら、ぜひ青山に。



花が咲いた2代目のようす

新宿区霞ヶ丘町 1-1-1
最寄駅：JR 信濃町駅・千駄ヶ谷駅、
地下鉄 外苑前駅・青山一丁目駅・国立競技場駅

02

現在の3代目
なんじゃもんじゃの木

幕末から受け継がれる青山の名木

なんじゃもんじゃの木

神宮外苑には「なんじゃもんじゃ」の木(和名:ヒトツバタゴ)があります。昔から、名前が分からない珍しい木を、総じて「なんじゃもんじゃ」と呼ぶことがあるそう。国内では限られた地域にしか自生しておらず、1924(大正13)年に国の天然記念物に指定されました。5月には細長く4枚に割れた白い花を、たくさん咲かせます。



03 感性豊かなアートを通して
地域づくりや次世代育成

伊藤忠青山アートスクエア



春の青山 オススメコース

明治記念館
なんじゃもんじゃの木
伊藤忠青山アートスクエア
善光寺
青山霊園
国立新美術館

【距離】約4km
【所要時間】約60分

商業施設「シーアイプラザ」の広場にある階段を下ると入口が見えてきます。このギャラリーでは、次世代アーティストの作品展示のほか、国際交流や地域と連携したイベントなども無料で開催。書や絵画など、多彩なアート作品が鑑賞できます。カフェスペースでは、アートにふれた余韻が楽しめます。

港区北青山 2-3-1 シーアイプラザ
TEL: 03-5772-2913
最寄駅：地下鉄 外苑前駅・青山一丁目駅

04

江戸時代から現在まで
青山通りを見守る

善光寺

浄土宗大本山善光寺大本願の別院で、江戸時代信州まで参拝に行くことができない方のために建立し、善光寺信仰を広めたお寺です。ここでは、信州善光寺と同様に、暗闇の中を手探りで進み、錠前に触れる「戒壇巡り」が体験できます。春には、静かな境内に見事な桜が咲き誇ります。戒壇巡りのあとは、心がすっきりして桜もこれまでとは違って見えるかもしれません。



港区北青山 3-5-17
TEL: 03-3401-3915
最寄駅：地下鉄 表参道駅

05

都会とは思えないほど
心が落ち着くスポット

青山霊園

1874(明治7)年、日本で最初に誕生した公営墓地で、約12万余りの方が眠っています。敷地の中央を横断する道の両側には、約300本のソメイヨシノと八重桜が植えられ、春には見事な桜のトンネルをつくります。見頃が終わっても、地面に散った花びらがまるでピンクの絨毯になるので素敵。静かな場所でお花見をしたい方にもお勧めです。

港区南青山 2-32-2
TEL: 03-3401-3652
最寄駅：地下鉄 外苑前駅・乃木坂駅・青山一丁目駅



01 歴史ある憲法記念館
現在は結婚式場に

明治記念館

1881(明治14)年に建てられ、赤坂皇室の御会食所(迎賓館)として国賓をもてなし、大日本帝国憲法草案審議の御前会議も行われました。その後、伊藤博文公に下賜され自邸内に移築。伊藤博文公の嗣子博邦公より、1918(大正7)年明治神宮奉賛会に奉献され、現在地に移築。名称を「憲法記念館」に。1947(昭和22)年に、「憲法記念館」を本館とする、結婚式場「明治記念館」を開館し、現在に至ります。

港区元赤坂 2-2-23
TEL: 03-3403-1171
最寄駅：JR 信濃町駅、地下鉄 青山一丁目駅・国立競技場駅

06 心地よい木もれ日を感じ
ゆったりと美術に触れる

国立新美術館



展示会の開催はもとより、美術に関わる資料収集・公開などを行っています。設計は黒川紀章で、うねるような外観のフォルムが、まるでガラスのカーテンのよう。館内に差し込む自然光も心地よく、四季折々の風景がガラス越しに楽しめます。館内にはレストランやカフェもありますので、観覧後にゆっくり過ごしてはいかがでしょうか。

東京都港区六本木 7-22-2
TEL: 03-5777-8600
最寄駅：地下鉄 乃木坂駅・六本木駅

春夏秋冬ウォーキング 青山

「青山」の地名は、徳川家康の家臣である青山忠成が、赤坂から渋谷までを拝領し、以降、土地を収めた青山家が起源とされています。青山には他に、美濃国郡上藩・青山大膳亮や、河内国丹南藩・高木正次などの大名屋敷をはじめ、旗本や御家人屋敷が数多くありました。明治時代には市電が開通し、商店と住宅地が混在する市街地へ

と発展。昭和初期には地下鉄銀座線が開通しました。東京大空襲で壊滅的な被害を受けますが、代々木にワシントンハイツがあったことから、戦後は米軍関係者向けの食料品店や物販店が増加。1964(昭和39)年の東京オリンピックで会場や選手村として整備されたことを機に、青山一帯は、現在のような先進的な街として成長していったのです。



■本冊子では、季節ごとにおススメのスポット・散策コースをご紹介します。

- 春**
 - 01 明治記念館
 - 02 なんじゃもんじゃの木
 - 03 伊藤忠青山アートスクエア
 - 04 善光寺
 - 05 青山公園
 - 06 国立新美術館
- 夏**
 - 01 岡本太郎記念館
 - 02 根津美術館
 - 03 梅窓院
 - 04 郡上おどり in 青山
 - 05 TEPIA 先端技術館
 - 06 神宮外苑花火大会
- 秋**
 - 01 青参道アートフェア
 - 02 熊野神社
 - 03 秩父宮ラグビー場
 - 04 聖徳記念絵画館
 - 05 神宮外苑いちよう祭り
- 冬**
 - 01 青山教会
 - 02 南青山 清水湯
 - 03 ブルーノート東京
 - 04 表参道イルミネーション



写真で楽しむ

青山今昔

表参道

表参道は、1919(大正8)年に明治神宮の参道として整備されました。昔はすっきりとしていた広い道幅の両側に、今はケヤキ並木がうっそうと生い茂り、有名ブランド店が立ち並んでいます。ファッションやアートの最先端を行く通りとして、いつもにぎわっています。



青山の街並

高層ビルが建ち並び、おしゃれな店が軒を連ねている青山。しかし、その昔は静かな屋敷町で、この通りには2階建ての商店が並んでいました。裏の細い路地には、木造の家が建てられていて、きっと子どもたちの遊び声が響いていたことでしょう。そんな時代も、今は昔となりました。



ご存知ですか? 青山を楽しむ豆知識

地名にはない「青山一丁目」駅

青山一丁目という地名は存在しないにもかかわらず、なぜこのような駅名になったのでしょうか。その理由は、かつての青山北町一丁目(現・北青山一丁目)と青山南町一丁目(現・南青山一丁目)のちょうど境界にあたる青山通りの地下に駅があるからです。ちなみに、同じ理由で外苑前駅は当初「青山四丁目」、表参道駅は「青山六丁目」という駅名でした。



青山がファッションのまちとなったわけ

高度成長時代、若者は三つボタンのブレザーなどを着る「アイビー룩」に夢中でした。これは、日本のメンズファッションに大きな影響を与えたデザイナー、石津謙介が、自ら創業したブランド「VAN」を青山に移したことがきっかけです。その後、コシノジュンコや山本耀司、川久保玲も青山を拠点とし、日本を代表するデザイナーとして活躍します。現在は海外ブランドも進出し、一層、斬新なスタイルと彩りで街を華やかに演出しています。



青山

四季
折々

ファッショントレンドに最先端アート、
ハイセンスブランドから一流グルメまで集まる街

編集：港区赤坂・青山地区タウンミーティング 地域の魅力発見分科会
発行：港区赤坂地区総合支所協働推進課 〒107-8516 港区赤坂 4-18-13
電話：03-5413-7013 FAX：03-5413-2019
発行年月：平成29年3月
発行物発行番号 28247